

令和5年度特別活動講座 実施要項
～よりよく合意形成を図る話し合い活動を目指して～

1 ね ら い 特別活動の意義や学校の教育課程における役割、指導方法等の本質を学び、特別活動の充実に向けた実践的な指導力の向上を図る。

2 指標との対応 ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：生徒指導

3 受講対象 全教職員

4 定 員 80名

5 日 時 令和5年7月5日（水） 13:30～17:00

6 会 場 京都府総合教育センター

7 日 程



時 間	講義題等		講 師
13:30～15:00	講義Ⅰ 演 習	学級活動・ホームルーム活動の意義と指導	文部科学省初等中等教育局 視学官 安部 恭子
15:00～17:00	講義Ⅱ 研究協議	学級活動・ホームルーム活動の指導と工夫	

8 そ の 他

(1) 感染症拡大防止の対策をとりながら実施しますので御協力ください。また、発熱などの症状がある場合や体調が悪い場合は、来所を控えてください。

(2) 携行品 校種ごとに次のものを準備してください。

①小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編

②中学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編

③高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 特別活動編

※該当校種のものを持参すること。なお、特別支援学校については所属学部等に応じたものを持参すること。

④自校の「学級活動・ホームルーム活動年間指導計画」（いずれかの学年のものを1部）

9 担 当 部 研修・支援部（075-612-2952）